

島鉄跡地の進捗状況は

市長／島鉄も専任職員を配置し、基礎調査等の作業を開始した



金子憲太郎 議員

防災について

金子議員 災害時要支援

の調査を行っているとのことだが、市内全域の台帳は出来上がっているのか。また、出来上がってれば自治会に知らせるべきではないのか。

松本市長 災害時に援護

を必要とする一人暮らしの高齢者や、障害者などの情報を登録した災害時要援護者台帳を整備してきたが、災害対策基本法の一部改正に伴い、整備を行ってきた名簿を見直

す必要が生じたため、現在システムの改修を進めている。

また、この避難行動要支援者名簿を災害時に備え提供する場合は、本人の同意を得るよう定められており、来年度からその作業に着手し、一定数の同意が得られた段階で、自主防災組織（自治会）、民生委員などの関係者に提供していくことを考えている。



熊本地震被災地

金子議員

廃校を利用して専用の避難所を設置してはどうか。

松本市長

廃校舎を常設の避難所とするためには、水道・電気などのライフ

ラインを維持しておく必要があることと、防犯上や管理上の問題も考えられ、現実的には難しいと考えている。

金子議員 確かに、その問題があるが、それは、自治会に鍵を預かってもらって、避難準備を出した時に水道が出るかどうかなどのチェックをしてもらえば良いと思う。また、毛布などの備蓄品もここに分散しておけば、自主避難の人たちも寝具を持参しなくても良くなるのではないかと。

松本市長

現状は難しいと捉えているが、検討の余地はあると思っている。今年は大雪、大地震、大雨と、避難所に避難してもらおうような災害が多発した事を考えると、自主防災組織を活用しながら、もっと狭い範囲での避難所体制を構築していかなければ、皆さんのニーズにそぐわないという思いもあり、担当部署にはそのも含めて考えていくよう指示している。

市長の思いは 県に届いたのか

市長／特段の回答はなかった



林田久富 議員

一般国道251号の渋滞緩和策

- ① 有家白崎交差点から西有家町須川交差点
- ② 深江町がまたすロード交差点から県道雲仙深江線交差点
- ③ 有家・西有家バイパス

林田議員

市長は長崎県や県議会への要望・提案活動で、市もある程度の負担をしてもという考えのもと、望まれたと思うがどうだったのか。

松本市長

県の回答としては、①②昨年度から信号の連動化を図った。今年度はバス停の停車帯の整備を進めるため用地取

得に着手する予定。③島原道路など、半島の道路網整備の進捗を見ながら長期的な課題と考えている。

林田議員

一般国道251号の安全・安心対策（権田・赤間）はどうだったのか。

松本市長

県からは、交通規制で不便をかけており、安全・安心対策を進めていかなければならないという回答であった。工事等を行う為には地権者の理解・協力が必要不可欠である。

林田議員

完成はいつなのか。今何パーセント出ているのか。通行止めは何時ぐらいからしなくて済むのか。

建設部長

県に確認をした。ロックシェッドと言うのは完璧に安全と言うわけではない。その上の法面はそのままなので危険性はある。そう言う事で全体の最終年度とかその辺は言えない。

道路行政・農林水産

林田議員

加津佐く小浜間の雲仙グリーンロード上にある、花房展望台に

トイレの設置が出来ないものか。

松本市長

私も区間内にせめて一カ所必要ではないかと思っている。提案の花房展望所への設置については、水源の確保や駐車場用地の造成など、課題はあるものの眺望もよく、立ち寄られる方も多いということで、適地と捉え、検討を進めていきたい。

※市政懇談会に関する質問については紙面の都合上割愛します。



花房展望所から見た加津佐町



花房展望所